

【がんばりMASSEI】
大昇印刷(株)
付加価値の高い製品をご提案

【New Face がんばり】
(有)明光堂紙塗装工業所
PP加工・ラミネート加工を
鮮烈なスピードで

【企業烈伝 1世紀を生きる】
大枝印刷(株)

多くの人に
支えていただいた百年



ホームページがリニューアルしました!

 大阪府印刷工業組合
<http://osaka-pia.or.jp/>

12
2016

プリオ「大阪の印刷」12月号

2016年(平成28年)12月5日発行
第62巻第12号 通巻第699号
発行所/大阪府印刷工業組合
大阪府東淀川区中野町4-4-2

発行人/作道孝行

電話06-63353600(代)

定価300円(税別)

変形袋

特殊な加工技術により
変形袋ができます!
.....
一般的な四角いフィルムとは違い、
人の目を惹き付ける
オリジナルの袋が製造可能です。

アイキャンディ
効果を
高めます!



一味違う
販促ツール!



様々なシーンで活躍できます!

- ★スイーツの小袋
- ★キャラクターを使用した商品
- ★催事向けの限定商品
- ★キャンペーン用の限定販売品
- ★子供向けの菓子類
- ★ペットフードのパッケージ

多種多様な
形状が可能



三方袋



三方袋
つり下げ穴付き



スタンドバック



スタンドバック
チャック付き

もうすぐウィンタースポーツの季節がやってきます。陸上ラグビー・サッカーなど、この季節はプロスポーツよりも学生を中心にアマチュアスポーツが花盛りです。私は特に年末から年始にかけて樺をリレーする、都大路・ニューイヤーズ・箱根駅伝が大好きです。この内箱根駅伝は関東学生陸上競技連盟が主催する一地方大会に過ぎませんが、2日間217.1キロを激走します。今年も学生たちが箱根路を駆け抜ける姿が見たくて東京まで出かけました。幸い復路10区で選手たちを応援することができました。選手たちが通過する1時間も前に、皇居東側の馬場先門に着きましたが、そこはすでに溢れんばかりの人・人・人でした。今はスマートフォンがあるので

選手がどこを走っているか瞬時にわかります。しかし、数百メートル先から湧き上がる拍手と歓声の臨場感は、デジタルでは味わえないものがありました。歓声や悲鳴に近い音が地響きのように先頭ランナーと共に近づいて来ましたが、何と表現していいかわかりませんが、全身に鳥肌が立ち目も潤んでいました。

今まで駅伝がどうして好きなのか自分でもよくわかりませんでした。高校駅伝が都大路に移る前は大阪で大会があり家の近くがそのコースでした。沿道で声援を送っている時に母親の手を握りながら、見知らぬ選手を応援した、半世紀以上前の情景がセピア色でフェードインしてきて、ここで記憶が繋がりが駅伝が好きなの理由が分かりました。



箱根駅伝に 昔の記憶が蘇る

大阪府印刷工業組合
常務理事 山本 順也

CONTENTS

- | | |
|------------------------------------|-----------------------------------|
| 2 【企業烈伝】大枝印刷(株)
多くの人に支えていただいた百年 | 21 【クローズアップ カンパニー】富士精版印刷(株) 記事広告 |
| 8 【特集】長寿会 | 22 【がんばってMASSE!】大昇印刷(株) |
| 10 【委員会レポート】 | 24 【New Face がっちりPR!】(有)明光堂紙塗装工業所 |
| 13 【組織サービス委員会】大阪印刷産業人ゴルフ大会 | 25 【人材人財】ウチのイチ押し君 |
| 14 【組織サービス委員会】献血レポート | 26 【支部だより】 |
| 16 【全印工連レポート】全日本印刷文化典ふくしま大会 | 31 【SEMINAR】D.D.S.S. |
| 18 【DNA(大青協ネクストアドバンス)】 | 32 【好きこそモノの上手なれ(趣味人日記)】 |
| 20 【大青協】キックオフコンベンション2017.1.28 告知 | 33 【うちのコ自慢(人間以外)】 |
| | 34 【連載】知ってはりまっか大阪 |

「PRI・O」今月号の用紙は、**シルバーダイヤDRY**
(塗工紙・104.7g/m² A/Y (57.5))
です。(表紙・本文とも)

シルバーダイヤDRYの特徴は、「乾燥性」「耐摩擦性」「印刷再現性」が高いこと。これら3つのメリットが、作業効率と顧客満足度を向上させる、プロに喜んでいただける印刷用紙です。

用紙提供：日本製紙(株)
関西営業支社 印刷用紙グループ
TEL.06-6363-7184

デザイン・制作：(有)ティーズ/校正：富士精版印刷(株)/印刷：伸光洋紙(株)



チラシ、パンフレットなど、あらゆるコンテンツを多言語化し、スマートフォンやタブレット端末に向けて、配信するクラウドサービス。広がるインバウンド施策に、あなたのビジネスチャンスも繋がっています。

快適なユーザ体験をもたらす
多彩で豊富な機能を搭載



配信効果測定



配信エリア指定



閲覧履歴による
表示最適化



動画・音声
リンクの埋込み



テキストウィンドウ
表示



自動翻訳で最大6言語に対応



モリサワは、日本障がい者スポーツ協会を応援しています



www.morisawa.co.jp

詳しくは

●記載されている会社名・商品はそれぞれ各社の登録商標または商標です。 ●本仕様は、予告なく変更する場合があります。

1 企業烈伝 1世紀を生きる

100年企業に学ぶ成功哲学

多くの人に 支えていただいた百年

大枝印刷株式会社

代表取締役社長 大枝 正人



創業前の建物(うどん屋):辰次郎が創業する前は、うどん屋を営んでいた。軒下にかかる行燈には、屋号「濱勝」と書かれており、吹田市濱之堂の大枝勝次郎(辰次郎の父)が営む店であったことがうかがわれる。



現社屋:昭和53年7月、現在の営業棟完成(右側白い建物)。社頭に「時計」とこの年4月に吹田市民の木として選ばれた「くすの木」を配し、「社会への応分の奉仕を」の意思を表明。平成8年5月、現在の工場棟完成(左側の青い建物)。社壁に「額」を配し、道行く人に憩と安らぎを提供。

創業時のこと—— うどん屋から印刷業へ

当社の沿革について最初に記しておきましょう。創業者、大枝辰次郎(私の祖父)の父、勝次郎はそれまで吹田市濱之堂(現在の吹田市元町、現本社の場所)でうどん屋を営んでいました。しかし将来を見越し、印刷業に転じることになりました。その転身の陰には、大阪市内ですでに印刷業を営んでいた大枝梅吉の存在がありました。梅吉は義父の勝次郎との間に確執があり家を出て、徒弟奉公、軍役の後《戸川印刷所》に就職、店主の戸川萬蔵に見込まれて娘の戸川カヨと結婚しました。さら

「その梅吉が事業拡大の夢と「故郷に錦」の思いを持ち、大正4年4月、当時まだ幼かった大枝家の長男、辰次郎を名義人として、吹田市600番地に《吹田堂大枝印刷所》を創業しました。辰次郎の姉トメノの結婚相手で印刷職人の山守源次郎も一緒でした。創業時には幼かった辰次郎ですが、成長し本格的に印刷の道へ進みました。当時は、モータを使わない、足踏

式活版印刷機を使っていたと聞いています。器用で職人肌の辰次郎は、コツコツと自分で工夫して難しい組版をすることが得意で、活字の間に入れるコマや罫を自分で切断、湾曲させて、複雑な組版をしていました。また仕事の効率化を図る工夫も自分なりにしていました。その技術が買われて、近隣の大手企業から、複雑な伝票類の仕事が大量に受注することができるようになり、職人も雇えるようになりました。

大正12年には、電話を架設(この時の電話番号0129番は今も使用中です)。順調に事業を拡大し、昭和初期には大枝秀文舎と相携えて大阪市役所の印刷物を受注するまでになりました。

しかし世の中は戦争の足音が近づいており、昭和6(1931)年に満州事変、昭和16(1941)年には第二次世界大戦に突入します。その中でも一番の危機は昭和17年公布の「企業整備令」でした。これは非軍需産業企業を転廃業させて、その資源を軍需産業に投入するもので、これにより



大枝印刷株式会社店舗:明治42年建築のうどん屋であった建物を、印刷会社として利用。1階右角が営業事務所、左側と2階は住居。後方に見える鉄筋3階建てが昭和38年竣工、昭和42年6月に3階部分増築。

多くの業者が転廃業を余儀なくされました。当社は幸いにも日本国有鉄道吹田工機部(現在のJR吹田工場)より出先工場の指名をいただき、辛うじて存続を許されたというわけです。

終戦の年には辰次郎に召集令状が届き、長女の富美子に家業の一切を委ねて入隊。終戦間際の8月には当社の所在地周辺にも強制疎開が命じられました。富美子と辰次郎の妻、ステは、辰次郎の指示を受け、休園中であつた市立吹田幼稚園内に工場を移転し、わずかの間操業。そして終戦を迎え、復員した辰次郎は旧工場に復帰、操業を再開することができたのです。

手フート印刷機
上部に見える円盤にインキを盛り、左側の版台に活版をセット。奥のハンドルを手動で上下させることにより、ローラーにインキを盛り、版ズラにインキを塗布、用紙を手差しで差し入れ手動で加圧して印刷していました。



手動活版校正機
台座に活字で組版された版をセットし、インキローラーでインキを塗布。その上用紙を置いて、上部のローラーで加圧して、校正刷りをしていました。ローラ上部の板は、インキを盛り、ローラーにインキを塗布するための板です。

野・コミ断裁機



活字・凸版



野断裁機・穴加工機

工場・社屋の移転・増改築について
この100年の歴史の中、社屋の移転・増改築は4回行われました。
最初は前述した太平洋戦争の終戦間際、強制疎開を命ぜられ、休園状態であった地元の市立吹田幼稚園を工場として使うことを許された時です。
2回目の移転は、昭和38年。当時の営業窓口は、仕舞屋の1階部分を利用。同じ建物の1階一部と2階部分で、家族6名が生活していました。工場は、その裏に作った木造2階建ての建物だったのですが、老朽化が激しかったため、二代目社長の朗が一念発起。工場の建替えを決断しました。建築は地元老舗の工務店さんに依頼し、経費の関係で、壁面2面を鉄筋に、残る2面はブロック積みの2階建て工場を建築しました。しかし、将来3階建てへの増築に備え、基礎工事だけは、3階建てに耐えうるものにした。建築期間中は、幸いにも古くから懇意にしていた近所の建具屋さんの旧工場を1棟お借りすることができました。お蔭さまで、本社から150メートルの至近距離に臨時工場を持つことができ、営業を

黎明期——戦後のあゆみ
昭和25年、辰次郎の長女富美子が、中務朗と結婚。私の両親です。創業時から家内工業的に発展してきた当社を、社員のためにも対外的にも、組織化することが必要と考えた朗は、昭和28年3月に法人に改組。社名を大枝印刷株式会社として社長に就任しました。昭和30年代、吹田市内にも学校や企業が開設され、地元の印刷業者を探された折りに、市内で数少ない株式会社であるということで、当社にご縁を頂戴したことが多かったと聞いています。
当時、活字を仕入れて、組版から印刷、製本まで社内処理していました。組版の工程は、文選、植字(組版)、解版、返版の繰り返しですが、返版により、新旧の活字が混じり、文字の太さが不均一になることを防ぎ、生産性の低い解版、返版工程をなくすことが必要と考えた朗は、仕入れ業者に相談。活字の再利用を廃止し、使用済の活字を重量精算で仕入れ業者に買い取ってもらい、新しい活字を割安の価格で仕入れさせてもらえるようにして効率化を図りました。
昭和40年、朗がハイデルベルグドイツ本社での研修に参加。最新

の印刷機械やヨーロッパの企業文化を感じ取った朗は、その後導入する印刷機は、高価でも高性能で永年使えるハイデル社の印刷機に限るようにしました。
この時代に運命を共にしてくれた社員の皆さんは、「昭和30年代、仕入れや配達には、吹田から大阪市内まで、自転車で行き来していました。時には、天六の市電の線路に自転車のタイヤがはまり込んでこけてしまったこともありました。その自転車が運搬用の自転車に代わり、その後、スクーター、スーパーカブ、ハイゼット、中古ダットサン、新車乗用車と便利で快適なものに進化していく度に、涙が出るほどうれしかった」と話してくれました。なせ、福島区まで自転車で行き、150キログラムにも及ぶ全紙2.5キロ連を3つ折りにして持ち帰っていたのですから、驚きです。
社員とその家族のことを一番に考えていたのも朗でした。マイホームを持つことが夢であった時代には、自宅を取得するための資金として自己預金高の3倍まで貸与するという規定を作り、社員の生活レベルアップに努めていました。
3回目の移転は、昭和53年7月。創業以来生活していた木造2階建ての建物を建て替えることになりました。幸い、昭和38年に新築した2階建て工場を、昭和42年に3階建てに増築していたこともあり、2階部分に営業部を移転し、狭いながらも営業を続けたいまま、事務所棟と住居になる鉄筋4階建ての建物ことができました。
4回目の移転は、平成8年5月。前年の阪神・淡路大震災を受けて、いよいよ工場棟の耐震化を余儀なくされました。現社屋の場所は、通勤には至極便利である一方、住居専用地域で、印刷工場の増築には、建築基準法の厳しい縛りがありました。昔ながらの活版印刷工場を前提に起草された現在の建築基準法では、住居専用地域に印刷工場を建てるには、「機械の増設は許さない」「増床は許さない」などの厳しい規制がありました。せっかく建て直すのにこれでは意味がないと考え、吹田市内の工場地域への移転を考え候補地を探しましたが、いずれも通勤事情が格段に悪くなり、社員のことを思うとなかなか断行できませ

の印刷機械やヨーロッパの企業文化を感じ取った朗は、その後導入する印刷機は、高価でも高性能で永年使えるハイデル社の印刷機に限るようにしました。
この時代に運命を共にしてくれた社員の皆さんは、「昭和30年代、仕入れや配達には、吹田から大阪市内まで、自転車で行き来していました。時には、天六の市電の線路に自転車のタイヤがはまり込んでこけてしまったこともありました。その自転車が運搬用の自転車に代わり、その後、スクーター、スーパーカブ、ハイゼット、中古ダットサン、新車乗用車と便利で快適なものに進化していく度に、涙が出るほどうれしかった」と話してくれました。なせ、福島区まで自転車で行き、150キログラムにも及ぶ全紙2.5キロ連を3つ折りにして持ち帰っていたのですから、驚きです。
社員とその家族のことを一番に考えていたのも朗でした。マイホームを持つことが夢であった時代には、自宅を取得するための資金として自己預金高の3倍まで貸与するという規定を作り、社員の生活レベルアップに努めていました。
3回目の移転は、昭和53年7月。創業以来生活していた木造2階建ての建物を建て替えることになりました。幸い、昭和38年に新築した2階建て工場を、昭和42年に3階建てに増築していたこともあり、2階部分に営業部を移転し、狭いながらも営業を続けたいまま、事務所棟と住居になる鉄筋4階建ての建物ことができました。
4回目の移転は、平成8年5月。前年の阪神・淡路大震災を受けて、いよいよ工場棟の耐震化を余儀なくされました。現社屋の場所は、通勤には至極便利である一方、住居専用地域で、印刷工場の増築には、建築基準法の厳しい縛りがありました。昔ながらの活版印刷工場を前提に起草された現在の建築基準法では、住居専用地域に印刷工場を建てるには、「機械の増設は許さない」「増床は許さない」などの厳しい規制がありました。せっかく建て直すのにこれでは意味がないと考え、吹田市内の工場地域への移転を考え候補地を探しましたが、いずれも通勤事情が格段に悪くなり、社員のことを思うとなかなか断行できませ



100周年記念家族会：創業100周年を記念して、ル・ジャルダンさんで、全社員・旧職者とご家族をお招きして食事を開きました。

んでした。そんな中、懇意にしていた一級建築士の友人から「地元の了解を得られれば、建築基準法の特例を適用できる手段がある」と助言があり、早速担当部課に相談。現地調査と地元説明会を経て、ようやく現地で予定通りの工場を建てるのが許されました。

このように、100年の歴史の中で4回、工場の移転・増改築という難題に遭遇しました。そのたびにそれまでの経験に基づく知恵と、広く情報を収集し、乗り切ってきました。そして何よりも地元の皆様のご理解とご協力、友人知人の存在といった、人のつながりに助



凸版整理用ケース
種々の凸版類を分類するケース。創業者辰次郎は、このような整理用ケースを当初は紙製、後半は木材で自作していました。このような形で、道具を整理し、使いやすいうように区分して、作業現場に配置しておく、という考え方は、現在のコンピュータによる作業に通じるものがあるように思います。



プログラム電卓（HP製、昭和50年頃）
横川ヒューレットパッカド社製のプログラム電卓。簡単なプログラムを作成し、右側にある磁気テープに記録し、作動時には、電卓に磁気テープを読ませることによりプログラムを動かしていました。コンピュータでフォートランやベーシックによるプログラムを作る前の時代に使い、プログラムの初歩の勉強に大変役立ちました。

けられたことを改めて感じている次第です。

コンピュータ事業について

姉と二人姉弟の私は、姉の持ち物であったオルガン、ギター、タイプライターに親しんで育ちました。今でもギターは私の趣味の一つですが、タイプライターで遊んでいたおかげで、自然とブラインドタッチを覚えることができ、ひいてはそれが、仕事に大変役立ちました。

大学時代、後輩に「先輩、女子大でタイプライターの教室がありますよ。一緒に参加しませんか？生徒は女子大生ばかりですよ」と言われて一緒に通いました。動機は不純でしたが、この教室がきっかけで、研究室の教授に「大枝はタイプの打鍵速度が速い」と認めてもらえたことが、大学院進学のきっかけになりました。

私の所属していたゼミは、工業機械の設計や効率化を研究するゼミで、私は歯車の強度計算や金属疲労の研究をしていました。当時は強度解析をするために、大型コンピュータを利用しており、膨大なデータ入力を任されたこと、夏休みにアメリカに短期留学した同期の院生が持ち帰ったApple II

た。

ちょうどその頃、印刷業界には電算写植が導入されるようになりました。義兄が印刷資材と印刷関連ソフト開発業を営んでいたこともあり、共に桐のSE（システムエンジニア）資格を取得して、編集組版へのデータベース利用を模索しました。折しも、某女子大の同窓会名簿の受注があり、この索引作成と本文の自動組版を桐を利用して処理したことが、最初の取り組みでした。

義兄はその後、コンピュータの知識を駆使して、業界仕様を意識したDTPソフト「秀嶺」を開発、販売しました。

当時は、大学の時間割の仕事を手動写植で行っていました。手書き原稿を頂戴して、校正を提出するのですが、最初の原稿を頂戴した時点で、原稿をデータベースに入力し、ダブルブッキングをはじめ不合理な箇所をこちらから指摘し、大変喜んでいただいたこともありました。

その後も急速な電子化時代に対応し、技術革新に努めています。最近広く使われはじめたバリアブル印刷についても、永年にわたり研究し、バリアブル印刷と配送シス

で、当時流行っていたインベーダーゲームを自作して楽しんだことなどが、プログラミングの知識の習得に役立ちました。

学校を卒業して市内の名門製版会社「株式会社錦靖社様」にお世話になり、製版の基礎からご教示いただきました。フィルム製版の仕組みや、カラーの色分解の知識など、今や全てコンピュータが計算してくれませんが、その基本的な考え方を学べたことは、今でも大いに役立っています。

永年、算盤片手に給料計算をしている母の姿を見て、「パソコンで親孝行をしてやろう」と考え、BASICでプログラムしました。今まで数日かかっていた給料計算が、数時間でできるようになり、両親は大変喜んでくれました。

昭和56年、錦靖社様での3年間の製版の勉強を終え、当社に入社。翌年管理工学研究所からリレーショナルデータベース「桐」が発表され、このソフトの使いやすさと日本語表現力の素晴らしさに感動した私は、早速購入し、BASICで作成していた給料計算を「桐」に置き換えました。この「桐」との出会いは、当社の業務に大きな転機をもたらしてくれまし

テムを融合したシステム1/10（大阪府経営革新計画）を平成19年に発表、納入。平成26年には、両面バリアブルがものづくり革新事業に選定され、様々なニーズに合わせた新しい展開を進めています。

思えばこれらの印刷とコンピュータの融合による取り組みは、全てはおお客様のニーズが最初であり、これにお応えすべく努力した当社の成果であると考えています。時代の変化に応じて柔軟に対応してきたからこそ、100年続けることができたのではないかと自負しております。もちろん、お得意先様にご最良にいただいたこと、協力業者様、歴代社員の皆様のご協力とお力も大きかったこととは言うまでもありません。

■企業データ
社名：大枝印刷株式会社
本社工場：〒564-0031 大阪府吹田市元町28番7号
電話06-6381-3395・0129
FAX06-6318-2000
創業：大正4年4月
設立：昭和28年3月27日
資本金：1,000万円
代表者：代表取締役社長 大枝正人
URL：http://www.oeda.com/

大阪天満宮で 秋恒例の「長寿会」

古希以上の大阪印刷・関連業界人を招いて長寿祈願



岡副会長



岡本副会長



住野修二氏



作道会長



懇親宴風景



懇親宴風景



大黒恵子氏による津軽三味線の演奏



懇親宴風景



本殿前で記念撮影

大阪印刷関連団体協議会作道孝行会長は11月4日、大阪天満宮において秋恒例の「長寿会」を開催。およそ30名が参加した。長寿会は、古希(満70歳)以上の大阪印刷関連業界人を招いて長寿を祝うとともに、業界発展への功績に対し敬意を捧げ、健康で豊かな老後を有意義に過ごせるよう祈願する恒例の行事。昭和43年に「明治会」として開催されて以来、今回で49回目を迎えた。

当日は大阪天満宮本殿において長寿祈願神楽奉納、本殿での記念写真撮影が行われた後、天満宮表門前の「相生楼」において懇親宴が催された。

その席で作道会長は、「『長寿会』という言葉が聞くと、いつも思いつく四字熟語があります。『温故知新』という言葉がぴったり合うと今、思っています。変化していかないといけない部分は多々あると思いますが、変化しない部分もあると思います。それは本日ご出席の諸先輩方が築かれた業界、それを我々が『伝統、理念、信条』を受け継ぎながら時代に合わせて変えるべくところは変えていくことで、今後も組合運営をしていこうと思っております。今日は短い時間ではありますが、皆様方からお話を

聞かせていただけることを楽しみにしていますし、ご参加の方々にも楽しみにしていただければと思っています。最後に皆様のご健勝を祈念いたしまして開会の挨拶にさせていただきます。」と挨拶を述べた。

次いで、長寿会を代表して参加者の中で最年長(98歳)となる住野修二氏(元・大阪府印刷工業組合理事長)が挨拶を行った。

その後、大阪府グラフィックサービス協同組合理事長で大阪印刷関連団体協議会副会長でもある岡達也氏による乾杯発声で懇親宴へと移った。

宴席では旧交を温め合うなか、綾田孟郎氏(綾田印刷)の知人で津軽三味線奏者の大黒恵子氏(おおくろけいこ)氏をお招きして演奏を披露していただくなど、終始和やかな歓談のひとときがもたれ、最後は大阪府製本工業組合理事長で大阪印刷関連団体協議会副会長でもある岡本城夫氏(岡本印刷)が中締めを述べ散会となった。

津軽三味線大黒恵子(おおくろけいこ)氏。日本民謡をはじめ、津軽三味線などの鳴り物をこなすオーラルワウンダー。関西を中心に日本や海外の舞台で活躍するかわらわら、後生の育成にも力を入れている。津軽三味線内田流師範。産経民謡大賞、内閣総理大臣賞受賞。

(報告／事務局)

委員会レポート

平成28年度 第3回 経営合理化委員会 組員例会および組員事業の 取り組みについて討議

日 時:10月17日(月) 18時~19時30分
場 所:大阪印刷会館 4階会議室
出席者:東條副理事長、宮田委員長、
他17名(欠席者3名)
司 会:宮田委員長



東條副理事長

1.副理事長および委員長挨拶

東條副理事長より、高本副委員長の退任の報告と共に、本日から再スタートを切る旨の挨拶があった。宮田委員長からは、先回の「デジタルプリンティングセミナー」では時代のトレンドを提示することができたことと併せて、今後当委員会のセミナーは組員例会と切り離して実施していく旨の発言があった。

2.報告依頼事項

(1)第3回組員例会について(11月16日開催)
(2)ホームページ勉強会の報告(9月26日開催分)
(3)その他
事務局 大喜多より、(1)については、本日FAXで案内済み。(2)については、当委員会からは溝口・森本両委員が参加したとの報告があった。また、東條副理事長よりホームページについて、不適切な表現があれば広



宮田委員長

報特別委員会でもチェックしていくので、活動状況をどんどんアップして伝えて貰いたい旨の発言があった。

3.討議事項

(1)第2回 組員例会について(9月7日開催)

①第2回 組員例会の報告

【PRI・O】10月号参照】

②第2回 組員例会の反省

③第2回 組員例会収支報告書について
事務局大喜多より①については【PRI・O】10月号】の掲載記事、③については収支報告書を確認して貰いたい旨の報告があった。

(2)組員事業の取り組みについて

宮田委員長より、今後は組員例会とは別に当委員会独自で企画し、展開することとなった。平成29年1月と3月にセミナー・見学会等を実施したい。皆さんから上がってきたテーマは添付の資料で確認して貰いたいとの発言があった。東條副理事長からは、例会運営委員会の活性化と改めて当委員会の役割(5S・見える化・品質管理)についての説明があり、それぞれの開催時までに専門性の高い企画を考えていきたいとの意向が示された。その後、両企画別の実施グループ編成とグループリーダーの発表があり、討議の結果、総予算30万円、実施日程は平成29年1月23日(月)と3月10日(金)に決定した。

(3)グループ討議

下記のグループに分かれ、セミナー・見学会等のテーマ・講師・予算・担当役割等について討議した。

①Aグループ(1月23日開催)

溝口委員(リーダー)、原田委員、井下委員、鎌田委員、尾寅委員、小橋委員、野口委員

②Bグループ(3月10日開催)

石川委員(リーダー)、川畑委員、根間委員、吉田委員、森本委員、徳井委員、桐山委員、熊谷委員

(討議結果)

①Aグループ 1/23セミナー開催(下記の2候補に決定)

第1候補・大阪府経営合理化協会会長 西川雅夫氏(セキセイ株式会社代表取締役会長、CEO)

テーマ:脳の活性化がアイデアを生む「なんでやねん」(5S・見える化の観点から)
第2候補・アイマプランニング株式会社
テーマ:印刷ユニットの自動化を目指す「J-Color System」への設備改造(印刷設備の有無に関わらず生産性の向上と合理化、ビジネス改革の姿勢についても学ぶ)
チラシ担当:小橋委員と原田委員

②Bグループ 3/10工場見学を実施

第1候補・富士精版印刷株式会社
本社工場(枚葉)と市島工場(輪転)を視察。併せて品質管理についてのセミナーを実施。バスでの移動(有料参加)
チラシ担当:石川委員、PRI・O担当:徳井委員

4.次回開催日

11月28日(月) 18時より(大阪印刷会館)

以上ですべての議事を終了し、19時30分に閉会した。

(報告:事務局)



委員会レポート

平成28年度 第4回 マーケティング委員会 11/16 組員例会&セミナー について協議

日 時:10月6日(木)18時~20時10分
場 所:大阪印刷会館 4階会議室
出席者:浦久保副理事長、山本委員長、
他9名(欠席者6名)、登坂一博氏

1.開会の挨拶

山本委員長より挨拶があり、議事に入った。

2.報告事項・協議事項

●マーケティングセミナー確認

組員例会から切り離し、11月7日(月)・12月7日(水)・平成29年1月17日(火)の3回で開催することとなった標題について、案内はFAX以外にも、前回参加者にメールをする他、支部長・マーケティング委員に前回参加者リストを付けたメールを送って支部組員に周知を依頼することとなった。当日のグループ分けについては、いったん事務局が案を作成することとした。

(1)11月16日、第3回組員例会およびマーケティングセミナーの内容について

①例会・MUDグランプリ表彰式 スケジュール確認

資料をもとに前回委員会で決定した役割分担および当日のスケジュールを確認。

②セミナー内容について
山本委員長より標記について講師(パネラー)案を提示した。

◆テーマ「障害者差別解消法から見えてく



るビジネスチャンス
~合理的配慮を明確にすることによって~(仮)

【パネラー】

株式会社阪急デザインシステムズ 代表取締役社長 田良尾博氏
大阪府立大学 人間社会学部社会福祉学科准教授 三田優子氏
社会福祉法人日本ライトハウス情報文化センター サービス部 消費生活アドバイザー 竹田幸代氏

【コーディネーター】

金沢美術工芸大学 視覚デザイン教授 寺井剛敏氏
昨年のセミナーと同じくパネルディスカッション形式をとり、「MUDグランプリ」で第1回より審査委員長を務める寺井教授にコーディネーターを、パネラーには長年MUDに取り組んでいる田良尾氏と、大阪市福祉局から紹介いただいた三田氏、そして自身も強度の弱視である竹田氏の

3名に担当いただく。この案について委員からの異議はなく承認された。(なお、後日テーマについては改題され「情報保障」の時代へ!分かる、伝わる情報が生むビジネスチャンス~コンテンツ制作力で他社との差別化をはかる~)で正式決定した)

3.委員勉強会

(株)ビジネスイノベーションコンサルティング 登坂一博氏による勉強会を実施。「ショッピングモール向け Printing & Marketing プラットフォーム」のテーマで、ショッピングモール内での販促用印刷物などのビジネスチャンスについて講演していただいた。

以上で議事は終了し、20時10分に閉会となった。

(報告:事務局)

★緊急「モトヤコラボレーションフェア」★

-販促・特殊印刷技術フェア-

大阪府印刷工業組合ブース出展者募集!!

平成29年2月3日~4日の2日間にわたりOMMビルで開催されます「モトヤコラボレーションフェア」にモトヤ様の特別のご厚意で大阪府印刷工業組合として3ブースを設けることとなりました。

つきましては、提供いただいた3ブースを活用いただける組合員の皆様を募集いたします。なお、モトヤ様のご厚意により、**出展料金(標準)は無料**となっております。

◆開催要領

名 称:「販促・特殊印刷技術フェア」
-motoya Collaboration fair-

会 期:平成29年2月3日(金)午前10時~午後5時
平成29年2月4日(土)午前10時~午後4時
搬入設置は展示初日の2月3日(金)午前8時から、
撤収搬出は2月4日(土)となります。

会 場:OMMビル/大阪市中央区大手前1-7-31
京阪電車「天満橋」東出口、または地下鉄谷町線「天満橋」1番出口

出展小間:間口2435mm×奥行1940mm(予定)
出展料金:**無料**(装飾代、電気代等含む。標準以外の什器、
インターネット接続等は別途)

募集小間数:3小間(応募多数の場合は組織サービス委員会で
討議のうえ決定いたします)

募集締め切り:12月20日(火)

**出展条件:今まで「モトヤコラボレーションフェア」に出展されて
いない組合員様 限定**

お問い合わせ先/大阪府印刷工業組合 組織サービス委員会 大喜多・佐々木 06-6353-3035

組織サービス委員会

第44回大阪印刷産業人ゴルフ大会

名門、タフコースにて 33名が競演

10月12日(水)、毎年恒例の大阪印刷産業人ゴルフ大会が、秋晴れのなか、有馬ロイヤルゴルフ倶楽部ロイヤルコースで開催された。参加人数は印刷業界と関連業界の方々合わせて33名(9組)。昨年より1組減となった。有馬ロイヤルは名門でもあり、距離も長く、グリーンも難しく、大変タフなコース。参加された皆さんは普段のスコアよりも+3前後、余分に叩かれていたのではないだろう。

プレー終了後、組織サービス委員会の山崎委員長の司会で表彰式並びに懇親会が行われた。最初に岡本副理事長から参加された皆様へのお礼と今後の各種行事に対する協力をお願いがあり、表彰式へと移行。今回、33名の中で、ユニオン紙器の若林大我氏が(OUT43、IN44、グロス87、ハンディキャップ15.6、ネット71.4)で見事

優勝者に。「大阪印刷産業人ゴルフ大会は初参加でしたが、今後も精進し、仕事もゴルフも充実させていきたい」との挨拶をいただいた。会は和やかに進み、山崎委員長の締めの挨拶で散会となった。

組合の行事は参加することによって初めて人と繋がり、情報交換ができます。平日でもあり、参加することが大変かと思いますが、年1回の行事、来年は、ぜひ皆様の参加をお待ちしています。

(組織サービス委員会 副委員長 山形勇仁)

●順位(上位10位・敬省略)	NET
1位・若林大我(株ユニオン紙器)	71.4
2位・石原学(東洋インキグラフィックス西日本株)	71.6
3位・山崎重次(富士精版印刷株)	73.4
4位・古門昇(国際印刷工業株)	74.0
5位・古川利正(富士ゼロックス西日本株)	74.0
6位・望月俊之(富士ゼロックス大阪株)	74.4
7位・吉田忠次(株ダイシンコラボレーション)	74.8
8位・水落充(株甲南堂印刷)	75.8
9位・森本英植(富士精版印刷株)	76.4
10位・石角政治(大通機械販売株)	76.4



優勝の若林氏(左)



準優勝の石原氏(左)



3位の山崎氏(左)



表彰式 & 懇親会



表彰式 & 懇親会

委員会レポート

その後、討議に移り各事項について以下の報告があった。

平成28年度 第3回 組織サービス委員会

今後の事業活動について 報告・検討

日時:10月25日(火)18時~19時45分
場所:大阪印刷会館 4階会議室
出席者:岡本副理事長、山崎委員長
他委員13名(欠席委員8名)、
労務顧問1名、事務局2名

1.報告依頼事項

①第2回組合員例会の報告 / ②第3回組合員例会 / ③組合員台帳調査支部別回答者数

事務局大喜多から報告および説明。③については未提出リストを作成のうえ、各支部長から改めてお願いすることとなった。

④共済キャンペーン支部長訪問報告

佐々木専務理事より資料をもとに各支部の取り組み状況や課題について報告

⑤日産連「内部監査セミナー」実施報告(8月23日開催) / ⑥日産連「GPマーク」勉強会(8月30日開催) / ⑦第2回プロ野球観戦(9月19日:阪神対巨人 甲子園)50名参加

事務局大喜多から報告および説明。

⑧ホームページ勉強会の報告(9月26日開催) 中原副委員長より資料をもとに報告。今後は中原、山形両副委員長で更新していく旨を説明。

⑨全印工連アドビ「新規・更新・テクニカルセミナー」実施報告(9月27日開催) / ⑩大阪印刷産業人ゴルフ大会実施報告(10月12日開催)33名参加 / ⑪各種無料相談案内 / ⑫支部献血運動

事務局大喜多から報告および説明。

2.検討事項(グループ討議)

(1)組織・共済関係(中原副委員長より報告)

①各支部での新規加入促進運動・取り組み / ②組合員増強パンフレット / ③各支部での取り組み・悩み・本部へのお願など意見交換 / ④共済キャンペーン支部長訪問報告

組織小委員会では、各支部とも支部員の減少に苦慮しており、その対応として支部員の状況把握や効果的な情報展開、支部行事への参加促進、支部会費のあり方、増強運動、2世代活動などについて活発な意見交換が行われた。

共済小委員会では、現在共済キャンペーンの説明に各支部の支部長を訪問させていただき色々お話を伺っている。今後は、具体的に各支部の組合員企業を訪問させていただきたい。各支部長に「訪問リスト」については挙がっている組合員企業にアポをとっていただくことに対して協力をお願いしたいとの要請が出された。

(2)交流関係(山形副委員長より報告)

①地曳網ツアー下見会について(11月5日開催分)

来年度企画する「地曳網ツアー」について11月5日(土)、有志7名で現地下見会を開催。

②第11回ボウリング大会案内・収支予算案 資料をもとに説明。毎年恒例の事業である「ボウリング大会」を2月26日(日)に開催する。

③福利厚生事業・オリックス野球クラブ優待チケットについて

オリックス野球クラブより優待チケット(多少割引等)の案内があったが、協議した結果、組合ホームページよりダウンロードして申し込みすることになる。詳細が決定

次第報告する旨の説明があった。前回の委員会で報告した福利厚生事業「リロクラブ」の件、正副委員長会議でも議論を行ったが、費用がかかり組合で対応できる内容でないため、検討を見送った。

④支部対抗ゴルフ大会と大阪印刷産業人ゴルフ大会の会場並びにスケジュールについて

支部対抗ゴルフ大会については毎年聖丘カントリー倶楽部で行っている。来年度も同時期に開催する予定である。大阪印刷産業人ゴルフ大会の開催については過去2年に1回会場を変更している。どこか良い会場があれば連絡していただきたい旨の要請があった。

⑤今後の交流事業について

組合員より「ガンバ大阪のサッカー観戦をして欲しい」という希望が事務局に寄せられており、事務局大喜多が担当会社と確認の上、正副委員長および委員会で報告を行う旨を確認した。

(3)環境・労務・教育関係(速水副委員長より報告)

①アドビテクニカルセミナー冬の陣については平成29年1月~2月開催予定。

②労務セミナー開催については平成29年2月2日18時から大阪印刷会館4階会議室に決定した。内容については「企業のリスクマネジメント」について、「健康経営」を踏まえてのセミナーとする。広報については、FAXでなくカラーチラシを作成し広報誌PRI-Oに同封する。今後の活動についても検討を行った。

3.その他

岡本副理事長より(株)モトヤが行っているフェアについて資料をもとに説明を行った。

以上で議事は終了し、19時45分閉会となった。(報告:事務局)



平成28年度の 献血にご協力いただいた皆さま



9月20日/八尾南支部/大阪印刷団地協同組合会館



10月13日/南睦支部/御堂筋献血ルーム



10月13日/西和支部/御堂筋献血ルーム



10月20日/南親支部/㈱ケーエスアイ駐車場



10月21日/北支部/JR京橋駅前広場



10月21日/東和支部/JR京橋駅前広場



10月24日 午前/摂陽支部/ライフ喜連瓜破店



10月24日 午後/摂陽支部/ライフ喜連瓜破店



10月26日 午前/北親支部/HEPファイブ前



10月26日 午前/北親支部/大阪役所南側プロムナード



10月26日 午後/北親支部/HEPファイブ前



10月26日 午後/北親支部/大阪役所南側プロムナード



10月31日/天親支部/寿精版印刷(株)・サン美術印刷(株)

「献血サポーター」に ご参加ください!



「献血サポーター」という言葉を存じでしょうか。これは、厚生労働省が平成17年度に掲げた献血構造改革(平成18年3月17日厚生労働省告示第1331号)の中で、献血に積極的に協力する企業・団体が行う献血活動を広く一般社会に認知させるため、献血活動への理解と協力並びに社会貢献活動の象徴として、「献血サポーター」ロゴマークを発行するとともに、将来にわたって医療に



必要な血液を献血によって安定的に確保・維持する大規模な国民的運動として取り組むことに参加していただける企業・団体としてをします。

献血サポーターに参加いただくためには、「献血に協力している企業・団体であること」「献血会場の提供に協力している企業・団体であること」「献血活動の普及・啓発のための広報活動等を実施している企業・団体であること」「献血の呼びかけ」「献血者の募集」「献血会場への献血者送迎」など献血者の確保活動を実施している企業・団体であることが参加の条件になります。

献血サポーターの主な活動は、年一回以上の献血協力または支援、献血への協力支援の呼びかけ、献血できる体調・健康の維持、緊急的に血液が不足したときの協力支援などです。長年にわたって献血活動にご協力いただいている大阪府印刷工業組合各組合員の皆さまにおかれましては、国民の医療を支える献血のさらなる推進を図っていただき、また、社会貢献活動である献血活動を国民に広くPRする機会として「献血サポーター」にご参加いただけますようお願い申し上げます。

大阪府赤十字血液センター
佐々木 佳司

〈平成28年度の各支部献血運動〉

日程	支部名	会場名
9月20日(火)	八尾南支部	大阪印刷団地協同組合会館
10月13日(木)	南睦・西和支部	御堂筋献血ルーム
10月20日(木)	南親支部	㈱ケーエスアイ駐車場
10月21日(金)	北・東和支部	JR京橋駅前広場
10月24日(月)	摂陽支部	ライフ喜連瓜破店
10月26日(水)	北親支部	HEP ファイブ前 大阪役所南側プロムナード
10月31日(月)	天親支部	寿精版印刷(株) サン美術印刷(株)

受付者数:303(271)/採血者数:211(191)/200ml換算:413(390)
採血量計:82,600ml (78,000ml) ※()内は昨年度の実績

献血にご協力 ありがとうございました。

今年も印刷業界の社会奉仕行事として9支部9会場で献血運動を支援開催しました。結果、303人受付、211人採血し、82,600mlの血液が採取されました。この値は3項目とも昨年に比べて5~10%ほど上回っており今年も多くの方々にご協力いただきました。

日赤の方から近年の傾向として採血者のリピート率が高く、新たに採血していただける方が減っていると聞きました。確かにいつも見る方が多いのですが、今回は受付者が10%も増加し、この方々が定着してもらえればありがたいなと思いました。

大阪は慢性的にA型とO型の血液が不足しているそうです。新たに採血にご協力いただいた方々、来年もよろしくお祈いします。またお友達も誘ってください。

さらに採血量を増やせるよう運動を続けていきます。各支部役員、献血された組合員の皆様ありがとうございました。

大阪府印刷工業組合 副理事長 岡本 隆之

全日本印刷文化典ふくしま大会

みのりの文化 ～印刷業界の豊穡なる大地を求めて～

【写真右より】
 ▶全印工連 白田真人会長
 ▶福島県工組 佐久間信幸理事長
 ▶東北地区印刷協議会 藤井治夫会長
 ▶記念講演講師の小泉武夫氏
 ▶全印工連 作道孝行副会長



記念式典



次期開催地「高知大会」をPR



記念パーティー風景



記念式典

全日本印刷文化典が10月21日・22日の2日間にわたり、福島県郡山市の「ホテルハマツ」で開催され、全国の印刷業界、関連業界より総勢710名の組合員、関連業者、来賓が集結した。大印工組からも作道理事長はじめ副理事長・常務理事、相談役、大青協議員のほか、組合員の皆様も含めた21名が参加した。

【10月21日(金)】

●記念式典

東北地区印刷協議会 藤井治夫会長が開会を宣言。国歌を斉唱後、開会工組代表として大会実行委員長を務める福島県工組 佐久間信幸理事長が挨拶。そして全印工連白田真人会長の式辞に続き、東北経済産業局田川和幸局長、郡山市品川萬里市長が来賓としての祝辞を述べられた。

その後、長年業界の発展に貢献された方々の表彰が行われ、大印工組からは福島支部谷口晴彦支部長が理事就任10年の功績により「組合功労賞」を受賞した。表彰式後「印刷文化典宣言」の後、福島県工組伊藤邦彦副理事長が閉会金融機関に積極的に発信し、それぞれの組合員が地域活性化の担い手になって貰いたいと結ばれた。

●記念講演

東京農業大学 小泉武夫名誉教授が「発酵がもたらす福島の復興」をテーマに発酵食品が持つ力と「福島のまちづくり」への魅力について語られた。

●記念パーティー

会津白虎剣士会の祝舞で始まり、佐久間大会委員長による歓迎の言葉、来賓の内堀雅雄福島県副知事の挨拶(畠利行副知事代読)、鏡開きの後、小森善治(株)小森コーポレーション代表取締役会長が乾杯の発声を行い開宴した。東北地方自慢の料理とお酒がふんだんに振る舞われるなか、次期開催地を代表して高知県工組酒井陽典理事長が2年後に開催される「高知大会」をPRした。最後に坂本敬亮ふくしま大会実行委員長が閉会の言葉を述べられた。

【10月22日(土)】

●全印工連フォーラム

本年度の全印工連フォーラムは、全印工連作道孝行副会長から

の辞を述べられ式典は終了した。

●全印工連メッセージ

「全印工連メッセージ」として白田会長から、今年5月に発表された「全印工連2025計画新しい印刷産業へのリ・デザイン」の根底にある考え方と共に同ビジョンにある①環境コラボレーション②地方創生産業クラスター③女性活躍推進④ダイバーシティ⑤CSR人づくりの「5つの計画」それぞれが持つ意味についての解説があった。

白田会長は、「印刷産業が世間一般から「衰退産業」であると見られていると同時に印刷産業の仕事がこれだけ多様化しているのにも関わらず、いまだ「紙に印刷だけを行う産業」としか見られていない(という)現実に対して自ら「リ・デザイン(再定義)」が必要である。そこには多くの付加価値がある。それは単に生産性を上げるという考えではなく、お客様と共に新しいビジネスモデルを創り、発展させていく。その結果、新しい市場が生まれ、収益も改善していく」と力強く述べられた。また、このような考え方、ビジョンは外部に発信してこそ価値がある。行政をはじめ



全印工連フォーラム風景

の開会の挨拶の後、8委員会による「平成28年～29年全印工連各委員会推進事業のプレゼンテーション」が行われ、各委員会の推進事業について取り組みと考え方、さらにはこれまでの成果についても披露された。広報戦略や事業継承、M&A戦略事例発表セミナーの開催や遠隔教育システムなど新しい施策も多く発表され会場からは強い関心が示されていた。最後に同委員会細井俊男副委員長から閉会の挨拶があり、正午に全プログラムを終了した。

(報告/事務局)



◆11月定例会報告

開催日時／11月4日(金) 18時30分
場 所／大阪印刷会館
参加人数／22名

今月は火曜日ではなく金曜日の開催、協議事項も盛りだくさんな定例会となりました。

先月開催いたしました経営理念中期経営計画作成(合宿)は9名が参加し、勉強あり、ランニングありの熱い合宿となりました。参加者からは改めて自社を見直す良い機会となり、ぜひ自社に持ち帰り報告実践していきたいという意見が多く寄せられました。

全国青年印刷人協議会(全青協) 近畿ブロック協議会報告

11月12日、全青協近畿ブロック協議会が行われました。恵議長をはじめ4名の正副議長が全青協より参加して総勢40名の方に集まっていたきました。

今年の近畿ブロック協議会のテーマは、「未知の創造」という難しいテーマを掲げ、全国9ブロックを3カ月かけて全国の青年部の皆さんとグッドコミュニケーション(する全青協事業)です。

第一部では、「チームビルディング」を行い、4人でチームを組みタイムを競うゲームを実施しました。各チームが相談し、どうすればタイムを縮めることができるのか? チーム名を考えたり、目標タイムを設定したり、チームで協力し合うことで予想していなかった結果が生まれたり、チームコミュニケーション(ビジネスキル)を学びました。ここでの結果がよいワークショップに繋がったと思います。

第二部の「未知の創造セミナー」では、これからの印刷産業は印刷の概念にとらわれず、今までにない新しい産業の枠組みを創造することが重要である。つまり成果物を納めることだけを目標とせず、顧客の真の要望を実現させ信頼関係をさらに深く築く

1月定例会は1月11日(水) 18:30

大青協見学希望の方は
大印工組・平塚まで
(06-6933-3035)



定例会

10月29日に開催されました大阪青年印刷人クラブ主催の「全国緑友会大阪大会」では終日、議員一同もボランティアとして協力し、午前中に、同時に背中にサインをする最大人数のギネス記録に挑戦。無事に認定されました。黒門市場では全国の印刷人に浪速の雰囲気味わっていただき、最後は、ならばブランド花月を貸切り、印刷ネタを取り入れた新喜劇を楽しんでいただいた大会でした。

まだ、先の話にはなりますが、2018年



懇親会

2月に「PrintNext 2018」を大阪で開催することが決定し、緑友会の大坂大会に負けない良い大会を企画運営できるように議員一同協議を重ねてまいりますので、ご協力よろしく願います。

最後は、11月12日開催予定の「近畿ブロック協議会懇親会会場まで動線確認を兼ねて移動し、同会場にて懇親会を開催しました。近畿ブロック協議会成功のために議員同士で親睦を深め、定例会を終えました。

(報告者 大枝拓人)



近畿ブロック協議会 会場風景

チームがセミナーで学んだことをもとに実際のアイデアをマジメにかつユーモアたっぷりに、また、個性的にそして楽しそうに発表しました。最後に、各チームの発表をワークフイノベーション大賞近畿ブロック代表にすべく投票により選定しました。来年の2月



全青協 恵議長挨拶



チームビルディング



集合写真

11日に全青協で9代表の中から未知の創造大賞が決まります。今期の全青協テーマであるグッドコミにそった有意義な時間を共有できたと思います。参加していただいた方々ありがとうございました。

(報告者 山本素之)

新しい仲間が増えました

本部推薦議員
前田 佳隆
日本アグフア・ゲバルト株式会社



今年4月から大青協に参加させていただいています、日本アグフア・ゲバルト(株)の前田と申します。

私は大阪の他にも関西全域で仕事をさせていただいておりますが、事あるごとに、「大阪の景気はどうか?」というご質問や、「やはり関西は大阪が盛り上がりつつ引っ張ってもらわないと」というご意見をよくお聞きします。

参加して僅か半年間の議員活動ですが、若いメンバーが多い大青協の中には、その期待に応えることが可能な、熱い行動と意思を感じることができました。

私はまだまだ役には立つてはいませんが、少しでも大青協のお手伝いができるように活動してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

下記カレンダーを無料でプレゼント!!

ご希望の方は、管理本部までご連絡ください。※数に限りがございます。



大阪の元気!ものづくり企業

薬用草木

2017(平成29年)CALENDAR



2017年は「薬毒同源」をテーマに、使い方次第で薬にも毒にもなる薬用植物を集めました。生薬の特徴・文化・歴史に関する事などの学術的な知識と合わせ、美しい花々をご鑑賞ください。

富士精版印刷の技術の粋を尽くした美しい仕上がりとなっております。

大阪府品質管理推進認定企業
富士精版印刷株式会社

本社 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目4番33号
東京支店 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3丁目12番10号 神田竹尾ビル2階
市島工場 〒669-4342 兵庫県丹波市市島町矢代字才上377番1号



TEL.(06)6394-1181(代)
TEL.(03)3518-8188
TEL.(0795)85-1488

<http://www.fujiseihan.co.jp>

“笑い”でビジネスが 明日から変わる!

元吉本芸人が
伝授する!

心理学と笑いのロジックが融合!
コミュニケーション環境を改善するだけで、
組織が変わる!明日が変わる!!

夏川立也の パワー・コミュニケーション

『笑い=なんでやねん! (芸人さんの働きかけそのもの)』とってしまうと、ビジネスシーンでの活用は難しくなります。しかし、笑いの持つ、一体感の醸成や、モチベーションアップ、相手の行動の誘導、感情に対するプラスのベクトル、といった強烈な力は、対内外を問わず、ビジネスシーンで間違いなく活用できるものです。これらのアクションを、一般性の高いロジックに落とし込み、心理学と融合させることで、成果の出るビジネスコミュニケーション理論が完成しました。TPOを選ばず、誰にでも取り組める方法論であることがポイントです。空気作りの方程式や、笑いのロジックが、社員や職場の空気を活性化し、モチベーションのコントロールや、相手の感情・行動の誘導を可能にしたのです。



キックオフコンベンション2017

- 日時** 2017.1.28(土)
- 会場** 太閤園 迎賓館2階ゴールデンホール西
- 時間** 15:30~19:30 (15:00受付)
- 勉強会** 太閤園 迎賓館2階ゴールデンホール西
〒534-0026 大阪府大阪市 都島区綱島町9-10 TEL:06-6356-1110
15:30~17:00 (15:00 受付)
- 懇親会** 太閤園 迎賓館2階ゴールデンホール東
〒534-0026 大阪府大阪市 都島区綱島町9-10 TEL:06-6356-1110
17:30~19:30 (17:10 受付)
- 会費** 1名一律10,000円 同社で2人目以降の参加について
「勉強会」のみ参加→3,000円
「勉強会」「懇親会」両方参加→10,000円となります。
- 申込み締切** 12/20(火) 会費は下記口座まで事前振込み宜しくお願い致します。
りそな銀行 都島支店 普通預金 No.2694120 大阪青年印刷人協議会

講師
夏川立也プロジェクト事務所
夏川立也氏
Tatsuya Natsukawa

- ・ 京大工学部土木工学科卒
- ・ 桂三枝(現桂文枝)師匠に弟子入り
- ・ (社)豊中青年会議所第37代理事長
- ・ “笑いを通じたビジネスコミュニケーション”
講演・研修活動開始
- ・ 講演・研修出向回数、7年連続200回超

- ・ 金沢工業大学講師^{※1}
- ・ 国土交通大学講師^{※2}
- ・ 大阪府立大学講師^{※3}
- ・ 近畿しんきん経営大学講師^{※4}

※1 情報フロンティア学部経営情報学科特別講師(2015年~)
※2 新採用職員研修講師(2011年~)
※3 大阪府立大学(社会人大学院)経済学研究科なんばサテライト教室講師(06年-09年)
※4 コミュニケーション講師(2008年~)

付加価値の高い製品をご提案 人々に恵みを与えられる大樹となるべく日々精進

大昇印刷株式会社 代表取締役社長 松本 裕士



代表取締役社長 松本裕士

弊社は1934年(昭和9年)に大阪市東区(現在の中央区)にて医薬品や化粧品などに使用するラベル製造を営む企業として創業し、今年で82年を迎えます。

「クリエイティブ・コーポレーション」を基本理念に、化粧品



ニールピーター社コンビネーションフレキシ印刷機

パッケージをはじめとする美粧性に優れたパッケージを生産しております。設備に関しては、パッケージ制作に特化した工場設備を自社で保有いたしております。また、表面加工など協力会社様のお力添えもいただき、様々な加工、加飾に対応しております。

製作に当たっては、お客様が用意したデザインデータをそのまま使用するのではなく、疑似エンボス、その他様々な表面加工や光沢加工、エンボス、箔押しなど、よりインパクトのある加工やコストダウンを図れる仕様を提案しております。

弊社が印刷・加工を手がける基材は、パッケージに活用される白板紙をはじめ、パール紙やホイル紙、蒸着紙などの特殊紙、クリアケース用のPPやPETであり、これらをオフセット枚葉機などで加工しております。

それに加え、2009年に新たな挑戦としてコンビネーションフレキシ印刷機を導入いたしました。この印刷機は、複数の印刷方式や後加工をインライン、ワンパスで行えるのが特長です。主にクリアケースの印刷で活用しており、9色のUVフレキシにラミネートやゴールドホイル、LCコート、UVコート、ハード

カットといった多様な後加工機能を搭載しております。従来の印刷機ではどうしても出てしまう色の濃淡のバラつきを、同機の導入により大幅に抑えられ、同系色の濃淡特色が数種類あるファンデーションやアイシャドウなど、色の再現の難しいものでも安定した色表現が可能となりました。消費者様が購入する際に肌に当てて自分に合った色を確認される時に使用する「カラスケール」の台紙も好評をいただいております。

また、ゴールドホイルで細かい網点を表現できるのも大きな魅力となっております。ゴールドのホログラム箔による顔写真表現を行った弊社社員の名刺は、名刺交換の際に、相手の方にインパクトを与えております。最近では、クリアケースのみならず、他社様より様々なロール原紙への印刷の依頼をいただき、数多くの製品にご活用いただいております。

一方、枚葉機にしましてはこれまでの2色機、4色機に加え、2014年に菊全オフセット6色コーター機を導入し、インラインでの表面加工、疑似エンボス加工が社内でも可能となりました。これまでカラー4色・特色2色を印刷する場合、2回通し



ハイデルベルグ社オフセット6色+コーター機

で行っていた印刷も1回ですませることが可能となり、見当精度、作業効率が上がりました。

また、疑似エンボス加工が可能となり、高級感を付加する加工の幅が広がりました。さらに、疑似エンボス加工のしくみを使つての新たな表現方法を考案しており、今後もより付加価値の高い製品提案を行っていきたいと考えております。



ベトナム合併会社



ベトナム実習生と仕事を通じての国際交流

ベトナムに合併会社を設立
近年、弊社取引先様の多くで成長著しいASEAN地域への生産拠点を移行が進んでおります。こうした状況を背景に弊社では、2012年6月にベトナム・ホーチミン市に現地の印刷会社と合併会社「Taisho & Packaging Technology」を設立いたしました。

弊社では9年前よりベトナム人の実習生を受け入れており、彼らと密接に関わる中で、その気質が日本人のそれと近いものと感じたこと。また、3年間の実習を終えた実習生が帰国後も技術を活かせる働き場所を提供したいという考えがあったこと。それに加え、国際情勢、これからの経済発展など様々な点で検討を行い、最終的にベトナムを進出先として選択いたしました。

設立当初は資材調達に難航したりと様々な問題がございましたが、現在ではベトナムのパッケージ分野において特にPET、蒸着紙をベースにした日本基準の製品を印刷からパッケージ製造まで一貫して対応できる数少ない企業として評価をいただいております。さらには、パッケージのみならず、軟包材、シール、ネームタグ、ブリスター、カタコ



女性のトムソンオペレーター

グ、DMなどといった多種多様な資材の問い合わせをいただいております。

取引先様も日系企業から現地ローカル企業まで。業種に關しましても化粧品会社、文具、ホテル、不動産、飲料水製造会社、靴製造会社など、幅広い業界のお客様とお付き合いさせていただいております。

このように多種多様な資材の調達、業種からの問い合わせにより、総合印刷会社のようになりつつあります。

今後も日本とベトナムの強みを生かしたもののづくりに取り組みながら試行錯誤を繰り返して、商品・技術を通じて「日本とベトナムのベストミックス」を提供していきたくと考えております。

弊社を原紙の材料となる

「木」で例えるならばフレキシオン機、UV6色コーター機などの「上に伸びる枝葉の部分」に力を注ぐと同時に、印刷機オペレーターを始め、現場スタッフが1つの機械、作業に留まらず、様々な機械の操作、作業ができるよう人材教育を行うなど、「下へと伸びる根の部分」にも力を注いでおります。本年3月には検査機を導入し、品質面の強化も行いました。

す。

今後とも、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

■企業データ

社名：大昇印刷株式会社
本社：〒578-0983 大阪府東大阪市吉田下島12番15号
電話072-962-5301
FAX072-964-2621
創業：昭和9年3月1日
資本金：1,000万円
代表者：代表取締役社長 松本裕士
URL：http://taisho-insatsu.co.jp/

〈49発目はサン美術印刷株式会社です〉

PP加工・ラミネート加工を鮮烈なスピードで。 数枚単位・小サイズ・薄紙ならお任せください。

有限会社明光堂紙塗装工業所 代表取締役 中島 恵二 (東大阪支部)



代表取締役 中島恵二

有限会社明光堂紙塗装工業所は、昭和33年に私の祖父が創業した表面加工の会社です。紙塗装って何ですか？とよく聞かれますが、創業当初からやっていましたニス引きが社名になっているようです。



L全ラミネート機

私の入社当時は、ビニール引き、プレスコート、プリスター引きをメインにやっておりました。私が最初に携わった仕事は、浜松製作所のツメ取りのニス引きでした。朝から晩まで日本酒ラベルのニス引きをやっていた記憶があります。

入社して4年目にPP貼りのプレコート専用機を導入してから次第にラミネートへ仕事内容がシフトしていきました。2006年にお世話になっておりました所から、L全のラミネート機を譲っていただき、これを機にニス引き、プレスコートは、現在では外注でやってもらっています。

現在の設備は、PP貼りのプレコート専用機が1台、接着剤貼り対応のラミネート機1台で営業しております。用紙サイズは四六判の8切から全紙までのラミネートが可能です。

また、以前よりPP圧着ハガキのラミネートをやっておりました。ただし、圧着は協力会社さんをお願いしていたのですが、この9月から、協力会社さんに弊社倉庫2階に移転していただき



作業中の様子

した。これにより、PP圧着ハガキ、フチ糊ハガキもワンストップで対応可能となりました。

■企業データ
社名：有限会社明光堂紙塗装工業所
所在地：〒577-0837 大阪府東大阪市寿町3-22-8
電話06-6721-7392
FAX06-6721-7364
創業：1958年(昭和33年)
代表者：代表取締役 中島恵二
URL：プリントラミネート部門 <http://www.meikodo.jp/>
オープンメール部門 <http://www.tof-so.com/>
email：info@meikodo.jp

人材 人材

ウチのイチ押し君



東支部 (株)和気勤務/入社6年目

上田 優紀 さん
笑顔がいちばん!

■出身地/大阪府枚方市 ■ニックネーム/上ちゃん、上つち、ゆつきー ■なぜ、この業界に?/製造業に興味があったため ■仕事内容/機械オペレーター ■仕事のやりがい/自分の作った商品がお客様に届く喜び ■趣味/ソフトボール、カラオケ(最高96点)、ヨガ ■特技/運動全般 ■好きな言葉/笑う門には福来たる ■20年後の自分/誰にも負けない機械技術を身につけます ■ひと言メッセージ/お客様に安心と信頼される商品を提供する気持ちをお忘れず、日々の業務に励みます!



東支部 (株)和気勤務/入社7年目

北村 昌暉 さん
与えられた仕事は最後までやりきります!

■出身地/大阪府大阪市 ■ニックネーム/特になし ■なぜ、この業界に?/物づくりに興味があったため ■仕事内容/打抜機オペレーター ■仕事のやりがい/自分の業務を多くやり遂げた時の達成感 ■趣味/レーシングカート ■特技/ラグビー ■好きな言葉/目標達成 ■20年後の自分/頼りにされる人間になって、高級車を乗っている自分が見えます ■ひと言メッセージ/機械技術を今後もさらに向上できるように、日々探究心を持って頑張ります!



東支部 (株)和気勤務/入社6年目

堀井 岳志 さん
息子の笑うツボを日夜、研究しています!

■出身地/大阪府大阪市 ■ニックネーム/ジャンボ、進撃、モナリー ■なぜ、この業界に?/色やアートなどが好きだったため ■仕事内容/印刷機オペレーター ■仕事のやりがい/新しい事への挑戦意欲と日々進化できている実感 ■趣味/フットサル、自転車いじり、書道(師範) ■特技/1歳8か月になる息子の爆笑をとること ■好きな言葉/有言実行 ■20年後の自分/仕事、プライベート共に充実させていきたい ■ひと言メッセージ/ハングリー精神を常に持って、日々頑張ります!



東支部 (青山印刷紙工)和気勤務/入社1年目

小崎 友輔 さん
体力に自信があります!

■出身地/大阪市 ■ニックネーム/ザキ ■なぜ、この業界に?/特になし ■仕事内容/印刷機オペレーター ■仕事のやりがい/ものづくりの楽しさ ■趣味/マージャン ■特技/スノーボード ■好きな言葉/特になし ■20年後の自分/59歳 ■ひと言メッセージ/頑張ります!

第38回 ファミリーハイキング

西和支部

10月16日(日)午前8時、阪急梅田駅に26名が集合し、能勢妙見山へ向かった。約50分で妙見口駅に到着。途中5名が合流し徒歩で15分、里山ののどかな風景の中を歩きケーブルの黒川駅に到着、そこから一気に山頂付近へ。そこから徒歩と一人乗りリフトで本殿へ到着。

メンバー全員がお堂の中へ入り「商売繁盛」のご祈祷を受けた。真つ暗なお堂の中での読経であったが、幼児達もおとなしく

聞き入っていた。

その後、星嶺(せいれい)という建物へ移動し、当地の領主能勢氏の成り立ちから変遷、真言宗から日蓮宗への改宗の経緯などを紙芝居で説明していただいた。星嶺内ではコンサートなども行われており、BGMが流れるなか、ゆっくりと見学ができた。

その後、バーベキューテラスへ移動し、奥野支部長の挨拶のあと昼食となり、おいしいお肉や生ビールに舌鼓を打った。

来年、南睦支部との合併があるので、西和会としては最後のハイキングということもあり、組合員相互で大いに盛り上がった。

今回、スミ織しや食材の配布など準備を事前に行っていたので、皆すぐに食事に移ることができスケジュール的にも余裕があり、10月の快晴のもと楽しいハイキングになった。

(西和支部副支部長 寺川武司)



能勢妙見山、星嶺(せいれい)をバックに



バーベキューテラスでの昼食①



バーベキューテラスでの昼食②

こだわりをカタチにする印刷会社

THINK PRINT SAKUDO PRINTING CO., LTD.

パッケージ印刷・UVオフセット印刷・商業印刷

安定品質を目指して
GICS製 枚葉インライン
品質検査装置を導入!!

www.sakudo.co.jp

作道印刷株式会社 TEL.072-963-6339
〒578-0921 大阪府東大阪市永走 1-12-20 FAX.072-963-4013

親睦会旅行

南睦支部

10月15日・16日、南睦支部として最後の親睦会旅行を実施。バス旅行の時は定番の空堀商店街前に集合。今回は参加者18人での京都旅行となった。天気は快晴、11時出発でまずは、嵐山到着後「嵐山弁慶」にて昼食をとり、午後から金閣寺→京都御所

を見学した後、宿泊先の聖護院御殿荘に入り、宴会では、舞妓さんの舞を見ながら和やかなひとときを楽しんだ。

翌日も快晴、大原三千院を見学、まだ紅葉には早かったみたいであった。昼食を、「京都菊乃井」でいただいた後、今年オープンした京都鉄道博物館を見学、無事ケガや事故もなく5時に大阪到着解散できた。

50年以上続いた南睦会旅行であるが、来年から西和支部と合併、なにわ支部となるので、さらに交流・親睦を深めていきたいと思う。

(榊石野 石野貴之)



金閣寺にて



京都御所



聖護院御殿荘門前



大原三千院



御殿荘にて一同揃い踏み



御殿荘にてお座敷遊び

懇親日帰りバスツアー

東和支部

秋晴れの10月30日(日)の朝、総勢23名の参加による支部懇親日帰りバスツアーがスタート。松本支部長の挨拶のあと、最初の目的地である「信楽陶芸村」を目指した。

最初に八福狸への絵付け体験を行ったが、10分程度で仕上げ時間をもて余す方もいれば、たっぷり40～50分かけた丁寧な絵付けで「さすがに印刷組合の方だなあ」と感心する出来映えの作品を仕上げられる方までさまざまで、本当に性格の表れる体験であった。ここ信楽陶芸村には薪で陶器を焼いていた時代の古い「のぼり窯」跡があり、完全な形で残っているのは大変珍しいとのことである。

絵付け体験の後は、のぼり窯の見学や信楽焼きのお土産を購入し、いよいよ今回のバスツアー最大の目的地である、一生分の松茸と近江牛が食べられると評判の店「魚松」へと向かった。

今回いただく「名物あばれ食い」と呼ばれるコースは、特選近江牛と松茸のすき焼きに松茸ご飯が食べ放題で、さらに松茸の土瓶蒸し、デザート、そしてお土産として松茸昆布などがこれでもかというほどに付いてくるのである。

実は値段的にあまり期待はしてはなかったが、いざ出てきた牛肉を見ると、さしの入った見た目にも良さそうな脂のつた赤

身肉で、食すと柔らかくて思わず笑みがこぼれた。肝心の松茸の方は輸入ものなのは先刻承知してはいたが、この値段でこれだけ食べられれば大満足であった。すき焼きの近江牛と松茸は次から次へと大量に鍋の中に放り込んでくれて、つつい食べ過ぎる始末でしばらくは動けない状態であった。周りからも「もうすき焼きも松茸も見たくない」という声が続出するほどで、十分に満足してもらえたようであった。

帰りは草津SAでお土産を購入し、最後に車中でビンゴゲームをして盛り上がり大満足の一日であった。

(東和支部 副支部長 中原秀記)



「魚松」



「魚松」



絵付け体験



信楽陶芸村集合写真

TRADE MARK

月印紙製品

株式会社 ヤマガタ

本社：大阪市中央区内本町1丁目1番1号
TEL：06-6941-3171 (代表)

札幌・仙台・新潟・長野・東京・静岡・名古屋・京都
大阪・大阪南・神戸・岡山・広島・徳島・福岡
工場/富田林・越谷 配送センター/大阪

http://www.le-yamagata.com

月印紙製品 検索

「顧客第一主義」を実践。

DAIDO PRINTING
http://www.daidoprinting.com

大同印刷株式会社

本社工場 大阪市鶴見区鶴見4-6-4 Tel 06-6934-2121
東京支店 東京都台東区上野3-13-9 Tel 03-3832-5702
東大阪工場 東大阪市稲田新町2-12-17 Tel 06-6743-2020

秋季懇親旅行

福島支部

福島支部(谷口晴彦会長)は10月22日(土)・23日(日)、静岡県焼津方面へ秋季懇親旅行を行った。当日は何とか曇りのスタート。

福島を8時に出発し組合員、賛助会員24名を乗せたバスは12時前に浜松に到着した。昼食は名物うなぎ料理!! 肝吸いと鰻重をペロリとたいらげた。

次に30分ほど移動し航空自衛隊エアパークへ。初めに「全天周シアター」で迫力いっぱいの大スクリーン映像にパイロット気分を楽しんだ。展示格納庫では歴代のブルーインパルスの実物に乗り込むこともでき、航空機好きには時間が足りないところだが、見学もそこそこに大井川鉄道「新金谷駅」へ向かった。そこで16:09着のSL列車を線路脇で待ち構えた。それは前日に福島県で開催されていた印刷文化展に出

席されていた山崎常務理事をこの駅で出迎えるという感動的なイベント! 残念ながらSLに乗っての登場は叶わなかったが、1本前の列車で到着され無事合流できた。

空と陸の乗り物を満喫し、後は海の幸が待つ「焼津黒潮温泉 松風閣」へ。17時過ぎに到着、各自部屋に入り温泉で旅の疲れを癒した。お待ちかねの宴会は、マグロかつおが有名な当地らしく一人ひとりに船盛りが付く豪華版。おいしい料理にビンゴゲームに大いに盛り上がった。

翌日は晴天。8時30分、ホテルを出発し駿河湾を眺めながら名勝日本平に向かい、少し色づき始めた久能山へロープウェイで5分間の空中遊覧をし、国宝久能山東照宮を参拝した。総塗り、極彩色の彫刻や模様を施した社殿は400年前の創建当時の

美しい姿形がほぼそのまま残っていることに感心した。

次に富士山と共に世界遺産になっている三保の松原を散策した。「神の道」という500mほどの松並木を歩き、見覚えのある「海岸線と松林、かすかに見える富士山の絶景」に出会えた。その後、食べきれないほど贅沢な昼食をいただき、沢山のお土産と共に19時前、無事帰阪した。

今回は、長時間のバス移動になるので車中でのビンゴ大会や飲み物・料理に気遣いをしていただいた厚生委員の方々と、その心配りに協力して旅行を楽しんだ参加者の感謝の気持ちが溢れるとても良い旅行だった。

(株)中川印刷所 中川敏之)



富士山をバックに日本平にて



航空自衛隊エアパーク



ありがとう厚生委員の方々

KOBUNDO

創業70周年
原点、そして未来へ。

印刷機材の総合商社
株式会社 光文堂

本店 〒460-0022 名古屋市中区金山二丁目15番18号 TEL 052 (331) 4111 (代)

大阪支店 〒581-0039 大阪府八尾市太田新町1丁目300番地
TEL (0729) 89-7061 (代)

わたしたちは
大阪観光を応援しています!

大阪観光局公式キャラクター
大阪観光サポーター
Osaka Bob

Osaka Bob オフィシャルサイト
スタンプ

総合印刷会社
株式会社 高速オフセット

〒530-0001 大阪市北区梅田3丁目4番5号(毎日新聞ビル6階)
TEL (06) 6346-2800 / FAX (06) 6346-8848
URL http://www.kousoku-offset.co.jp

ミドルの自己変革力 2016年度 D.D.S.S.セミナー

講師：株式会社富士ゼロックス総合教育研究所 代表取締役社長 小串 記代氏



DDS.S.(デジタル・ドキュメントサービス研究会)は、人材開発白書2016「ミドルの自己変革力」をもとに、「自己変革の壁を打ち破る」をテーマに、株式会社富士ゼロックス総合教育研究所代表取締役社長 小串記代氏のセミナー&ワークショップを開催した。

年を経済同友会で発表された「新しい個の育成」の流れを汲んで、人材開発問題の研究調査結果を、1994年から発行している。企業を取り巻く環境は、組織の変革を上回るスピードで変化しており、新規ビジネス創出、業務プロセス変革、働き方の変革など、どの組織でも「変革」の必然

性には直面している。戦略や仕組みを変えても、実行するのは人であり、その一人ひとりの行動が変わらない限り、組織は変わらない。同時に自分が心から変わりたいと思わない限り、誰も変えることができない。外部環境や期待役割が変わる中で成果を出し続けるためには、過去のやり方を変えなければならない。そこには気づきが必要である。

事業部長クラス37人(32社)へのインタビュー調査によると、問題のあるマネジャーの特徴は、「メンバーに任せず、何でも自分でやってしまう」「自分が過去に成功したやり方を押し付ける」である。

「正しいと思いついて、間違っていたやり方」に、どうすれば気づくことができるのか。

調査の結果、気づきのきっかけは次の8つにある。①本や雑誌などのメディア情報、②自分に関する客観的データや事実、③想定を上回る成果、④想定外の失敗、⑤他者の成功事例、⑥他者の失敗事例、⑦他者からの意見やアドバイス、⑧他者との議論。特に②④⑦⑧のきっかけによって、はたと自分の間違いに気づく。

また、調査の結果、間違いに気づける人の特性は次の5つにある。①成長志向、②自己能力への謙虚さ、③意図的な自己否定、④立場を変えた検討、⑤正しいことへの帰帰(信念を持つ)。特に「成長志向」と「意図的な自己否定」が「思い込みからの脱却」に大きく影響する。

「成長志向」は、「いろいろなことを吸収して、少しでも仕事ができるようになりたい」と思っていることとあり、「意図的な自己否定」は、「良いと思っても、あえて問題点がないかを考えること」である。強い成長志向を持っている人ほど、「いろいろな出来事と自分自身を関連付けよう」とし、極端に自分を否定するくらいでないと、「固定観念を打ち破れない」ということである。

「間違いに気づく機会」と「機会を活かせる本人特性」で人は変われ、会社や組織を変えることができる。まず自らが一歩踏み出して変わることが大切である。アンケートにも「自分を見つめなおすきっかけとなった」「自分が変わることによって必ず会社全体が変わると思うのでゼロスタートしてみます」といったコメントが多数あった。

(報告/D.D.S.S.事務局)

平成28年度 ゴルフコンペ

天親支部

天親支部では10月22日(土)に滋賀県甲賀市の「タラオカントリークラブ」にて6組24名の方が参加し、絶好の日和のもとゴルフコンペを行った。

今年度は旧東栄支部さんと統合になり初めてのゴルフコンペであり、交流も活発

に行われてみんなでたいへん楽しいひと時を過ごした。

今回のゴルフ場ではハイテクのゴルフナビがカートに搭載されており、トーナメントさながらのリアルタイムで全員のスコアが画面で分かるというシステムで、ゴルフ

のプレーのみならずハイテク画面でも大変盛り上がるコンペであった。

結果は東洋インクグラフィックス西日本(株)の石原学氏が優勝、大西印刷工業(株)の大西昇氏が準優勝となった。

(天親支部副支部長 宮田玲)



全体写真



優勝の石原学氏(中央)



スタート前集合写真

時代を切り拓く
凄いやつがやってきた

世界初、ビジネスを拓ける
刷版も製版フィルムも出力可能なCTP

Thermal Diploter TDP-459II/324II

MITSUBISHI PAPER MILLS LIMITED

三菱製紙株式会社
http://www.mpm.co.jp

製造 三菱製紙株式会社
印刷感材営業部 東京都墨田区両国二丁目10番14号 両国シテイコア
☎03(5660)1475

三菱製紙株式会社代理店
販売 **ダイマミック株式会社**
印刷感材営業部
東京都墨田区両国二丁目10番14号 両国シテイコア
☎03(5660)1570

大阪支社
大阪府中央区久太郎町1-3-9 三菱製紙販売ビル2階
☎06(6264)8832

僕の自慢!

青山印刷紙工株式会社 青山 大生

初めまして!
僕は猫のロン。ロシアブルーに見えて実は雑種。
僕は最初、通天閣周辺に住むロシア人のエレナおばちゃんに育てられていたんだ。そのあと里親募集で兄ちゃん(筆者)の家に引き取られたんだ。エレナおばちゃん家には僕の兄弟が17匹居たんだけど、おばちゃん、実は猫アレルギーだったみたい。かわいそうに。
そうそう、僕の名前を付けるときに候補が3つあったんだ。「ロン」か「チー」か「ポン」だ。理由はただ、

兄ちゃんがマージャンが好きだったから。その中でもロンが一番響き良かったからこの名前にしてくれたんだ。兄ちゃんありがとう。
話は変わるけど、僕の自慢はゴキブリを取っ捕まえること。朝、お父さんやお母さんがゴキブリが死んでいるのを見ると、「ロンよくやった!」って褒められるんだ。1回は逃げられたけど、今で3勝1敗。結構やるでしょ? まあ僕の自慢といえば、こんな感じかな!
聞いてくれてありがとう!!!
(※逃げたゴキブリは筆者がシューして殺しました。)



撫でられるのが好きなんだな



なんだよ〜



僕の座布団。あったかいな〜



今日は、いっぱい写真撮るな

【原稿募集中!】見て見て! うちのコ! イヌ、ネコ、ウサギ、カメ、インコ、キンギョ、カブトムシ… etc. 愛しの家族自慢、大歓迎です。

好きこそモノの
上手なれ
趣味人日記

第四十四弾

いくつになっても楽しく踊りたい

阪神印刷株式会社 桜川 豊美

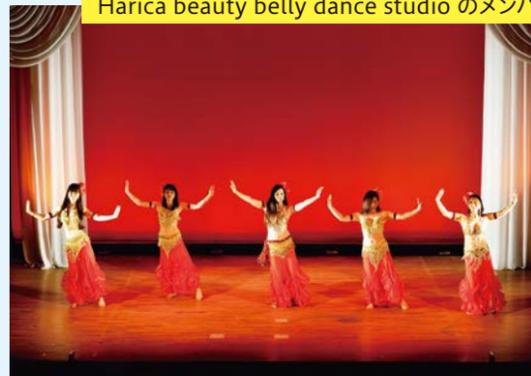
昔から、リズムに合わせて体を動かすのは好きでした。といっても特に何をするでもなく日々忙しさを言い訳に腰を上げられずにいたある日、自宅近くでベリーダンスの生徒募集の告知が! 迷わず体験レッスンを受けに行きました。行ってみると教室の雰囲気も居心地もよく、ただ1回参加しただけで、そのままオリエンタルな魅力に引き込まれていきました。

の発表会。いうまでもなく、このときはガチガチに緊張して笑顔もつけれない…。何も覚えていない。「頭が真っ白」ってこういうことなんだと実感しました。

hanvede hauvede の曲に合わせて



Harica beauty belly dance studio のメンバー



レッスンはウォーミングアップから始まり、1つの曲を少しずつ踊りながら覚えてつなげていくので、身体だけでなく脳も今までになく動かしている気がします。そして、初めてのステージがカルチャーセンター

それから一生懸命練習に励み、レストランショーやお祭りでたくさんの人に観てもらう機会が増え、これまで感じたことのない心地よい緊張感と終わった後の達成感! そして何よりも楽しい! ステージに上がるごとに少しずつ笑顔も出るようになりました。

今は、インドムービーを観た人はご存知のポリウッドダンスのレッスンに奮闘中です。あとどれくらいできるかわからないけれど、愛して止まないダンスとの日々です。

Egyptian queen の曲に合わせて



写真はすべて、EL helm 大阪公演(photo by 北田正明氏)

【原稿募集中!】過去の栄光、今夢中になっていること、何でもOK! 趣味や特技、資格への挑戦など、ぜひお寄せください。腕前は問いません。

東成郡より誕生の東成・生野両区

株式会社 松村善進堂 松村 英二

現在の大阪府は古代から摂津の国と呼ばれ、元明天皇の御代和銅6年(713)に上町台地の東側を東成郡、西側を西成郡、また上町台地の南から堺小路までは住吉郡と名付けられました。

この東成郡周辺は、東方面には生駒信貴の山並みを眺める一方、河内潟と呼ばれ浅海であったところで、淀川、大和川(江戸中期1703年までこの周辺を北へ流れていた。(本連載37話詳説)の流砂により陸地化となり新田が開発されました。現在東成区にはその名残りとして「深江」「玉津」など水にかかわる地名が見られます。

明治の時代となり、このような広大な地域を有していた東成郡は、大阪市の人口の増加と同時に産業の振興などにより、大正14年(1925)の大阪市第2次市制拡張により東成区として新たな区に誕生しました。当時の東成区は現在の旭、鶴見、城東、生野区を擁する約30kmと現在

(4.5km)の6倍強の行政区になっていて、区役所を鶴橋木野町に、生野地域を管轄する第1出張所を今里町に、現在の城東区域を管轄する第2出張所を千林町に置き、今の旭区域ともども管轄しました。

もともと、その当時の東成区はほとんどが農地でしたが、宅地化に伴い市街地は拡大、昭和7年(1932)には北部を旭区として分区、同18年に南部を生野区とすると同時に大阪城の東側を城東区と定めるなどして、現在東成区は24区ある大阪市の中でも浪速区(4.37km)に次ぐ2番目の狭小をかこっています。

JR環状線に「玉造」という駅があります。この駅の周辺には大和朝廷の頃に勾玉造りを専門とする職業集団が住んでいたことから地名や駅名にタマツクリをいたっていたそうです。また近辺に「神路」の名が見えますが、この地名は神武天皇に由来して、同天皇が生駒を越え大和へ向かう東征路であったことにちなんでい

るとかです。

さて深江周辺は低湿地帯で良質の菅草が採れ、古くからこの地辺りには日照り除けや雨具代わりとなる菅笠づくりが盛んで、江戸時代にはお伊勢参り用の道中笠の需要が増大するほか、明治の初期には外国への輸出品としても珍重されたといわれています。中央区の玉造稻荷神社からスタートする伊勢詣の人たちはこの神路を抜けて生駒暗峠を越え奈良街道へと歩みます。



生野区の誕生と名称の由来

昭和18年に分区されて誕生した生野区は、聖徳太子の所縁が深く、伝承によれば、口が不自由であった生野長者の子どもを太子が元の体に戻したことから、また今に残る舍利尊勝寺を生野長者が建立したといわれ「生野」の名が区名になり「舍利寺」の地名があります。

また戦国時代、7mほどの山(古墳)を陣所として徳川秀忠が大坂冬・夏の陣の戦いに勝利を得たので、この古墳を御勝山と呼び周辺は「勝山」と呼ぶ地名となりました(本連載61話詳説)。

さて、この生野の地にはわが国最古の橋が架かっていたことも見逃せません。日本書紀(720年)に見る最古の橋は「猪甘津橋」と呼ばれ、いつしか周辺には鶴が群れ飛ぶようになったことから「鶴の橋」から「鶴橋」と順次名称が変わったそう

で、現在、その橋は河川の埋め立てなどでなくなっていますが、環状線の桃谷駅近くに「つるのはし跡」の石碑が残ります。

最後に少し変わった話題です。東成生野区内を縦断、南北に走る通称「ソカイ道路」と呼ばれるバス道路。これには戦時色いっぽい昭和19年、空襲から地区を守ろうと住んでいた住民が自宅を3.5kmにわたって明け渡しした(疎開)跡地に造られたという悲しくも温かな歴史が隠されています。(東成生野区史より)



(イラスト筆者)

【俳句】

年の暮

年の暮母校の会報緋きぬ

植木屋の庭手入れして落葉なし

年の暮卒寿の我に句心が

今日柚子湯ポカリポカリと浮いてをり

柚子見つめ人生見つめ湯船かな

渋滞や歯医者通ひの年の暮

歳末や交通渋滞大都会

平成二十七年十二月

石川 ただし



大印工組元理事長 富士精版印刷(株)会長
全国中小企業団体中央会元会長

石川 忠

INFORMATION

【社名変更】

(株)宗次(北支部)→KAMIX(株)に社名変更

【代表者変更】

スワ製版(株)(東和支部)新社長に森島賢一氏が就任。

(株)秀永(北親支部)新社長に藤原規照氏が就任。

(株)ニシハラ印刷(北支部)新社長に西原彰作氏が就任。

(株)関西共同印刷所(福島支部)新社長に井上勝彦氏が就任。

【移 転】

(有)エフピー(福島支部)平成28年9月20日から以下に移転

〒555-0013 大阪市西淀川区千舟3-7-35

TEL:06-6795-9678 FAX:06-6471-5790

【訃 報】

谷口清子氏(福島支部) 谷口印刷紙業(株) 代表者のお母様

平成28年9月20日死去。96歳。

SCREEN

印刷のあたりまえを変えていく。



株式会社 メディアテクノロジー ジャパン

大阪営業部/06(6531)0333 www.mtjn.co.jp

〒550-0011 大阪市西区阿波座2-1-1 大阪本町西第一ビルディング 5階

紙

いつでも、どこでも、断裁品でも、即納が可能

- 毎週土曜日営業(15時まで)
- 尼崎と高井田の2拠点体制(断裁機6台、トラック9台)
- トップクラスの在庫量と豊富な端紙対応品

紙を活かした多彩な商品やサービスもご提供

- 多種多様な印刷、加工、デザインの外注手配
- 極小2次元コード印刷(音声ペン教材、真贋判定)
- 小ロットのアルバム上製本、バインダー製本

2016年10月1日より、株式会社宗次と乾紙業株式会社は合併し、KAMIX株式会社(カミックス)として新たにスタートいたしました。

尼崎支店: 〒660-0828 兵庫県尼崎市東大物町2-1-21
TEL: 06-6482-2701 / FAX: 06-6482-2706

高井田支店: 〒577-0066 大阪府東大阪市高井田本通6-2-10
TEL: 06-6785-1036 / FAX: 06-6785-1039

食品包装紙のお悩みも即解決! 特許出願済み

におわなインキ®

インキ臭を抑えた印刷です

印刷インキと資材の都インキ株式会社

都インキ株式会社

www.miyakoink.co.jp

【本社・工場】 〒538-0044 大阪市鶴見区放出東1-7-13 TEL 06-6961-0101 FAX 06-6961-0303
【東京支店】 〒135-0048 東京都江東区門前仲町1-2-4 TEL 03-3641-5501 FAX 03-3641-5966

組合事務局および 大阪印刷会館は、 12/29(木)~1/4(水)の間、 休業いたします。

著名営業案内

(順不同)

奥村印刷(株) 阿倍野区王子町1-11-17 TEL.6624-8111 FAX.6624-1773	グラフィックアーツ大阪(株) 東大阪市菱屋西6-2-23 TEL.6789-1001 FAX.6789-1009	大阪印刷工業(株) 八尾市若林町2-114 TEL.072-949-3777 FAX.072-949-6843	松本印刷(株) 中央区上町1-15-36 TEL.6762-9151 FAX.6762-7292
(株)NPCコーポレーション 北区天満1-9-19 TEL.6351-7271 FAX.6352-7479	岩岡印刷(株) 住之江区中加賀屋4-2-10 TEL.6685-5221 FAX.6685-5634	昌和印刷(株) 平野区瓜破南2-4-138 TEL.6707-1051 FAX.6790-4072	株式会社 サンセイ 四ツ橋オフィス 〒550-0015 大阪市西区南堀江1-1-14 四ツ橋中基ビル6階 TEL(06)6532-8811 www.sansei-int.co.jp 
寿印刷(株) 西淀川区歌島1-4-4 TEL.6471-3434 FAX.6472-9840	青葉印刷(株) 都島区中野町2-10-11 TEL.6351-5428 FAX.6351-5299	富士精版印刷(株) 淀川区西宮原2-4-33 TEL.6394-1181 FAX.6394-1199	(株)ケーエスアイ 西成区南津守7-15-16 TEL.6652-8000 FAX.6652-8894
白石封筒工業(株) 東大阪市高井田中4-1-22 TEL.6789-0018 FAX.6789-0028	カンナル印刷(株) 淀川区十三本町3-4-23 TEL.6303-7400 FAX.6301-2999	キハラ工芸(株) 中央区内淡路町2-1-10 TEL.6943-7955 FAX.6943-7958	ウエノ(株) 淀川区西中島7-4-17 TEL.6301-1555 FAX.6301-1557
賛協社レーベル印刷(株) 東成区東中本1-9-4 TEL.6976-0216 FAX.6976-5624	ブラザー印刷(株) 東成区深江南2-8-35 TEL.6972-7781 FAX.6981-0553	(株)一心社 天王寺区大道1-14-15 TEL.6771-1121 FAX.6772-6970	邨田印刷紙器(株) 福島区鷺洲2-5-30 TEL.6451-1051 FAX.6451-3386
サン美術印刷(株) 東成区東今里2-15-30 TEL.6976-0231 FAX.6978-2807	大兼印刷(株) 天王寺区清水谷町15-20 TEL.6762-4131 FAX.6762-5815	(株)美生社 西成区出城1-7-4 TEL.6647-8555 FAX.6647-3176	カキモト化工(株) 門真市月出町9-10 TEL.6901-3821 FAX.6905-9248

heart
人から人へ心を伝えるハート紙製品

- ・グリーン購入法適合封筒
- ・環境配慮型製品
- ・名刺・封筒
- ・はがき・カード
- ・賞状・カレンダー

デザイン作成・企画提案から印刷・納品までトータルにサポート
官公庁・企業様、ユーザー様など幅広くご利用いただいております

ハート株式会社
URL: www.heart-group.co.jp



まもる × つなげる × かなえる

<http://www.kpn.co.jp/>

共同印刷西日本株式会社
〒541-0046 大阪府大阪市中央区平野町2-1-2 沢の鶴ビル
TEL.06-6203-1588(代)

新春会員 交流大会

開催のご案内

2017
1/13 金
18:00 開会

場所: 太閤園迎賓館3F「ダイヤモンドホール」
大阪市都島区網島町9-10 TEL.06-6356-1110
会費: お1人様7,000円(事前にお振り込みお願いいたします。)
詳細: お問い合わせ・お申し込み 大印工組事務局まで
TEL.06-6353-3035 FAX.06-6352-2360
主催: 大阪府印刷工業組合
協賛: 大阪印刷関連団体協議会

ぜひともご利用ください!

無料! 各種相談のご案内

大阪印刷会館にて開催
予約制

お申し込み・お問い合わせ
大印工組事務局
TEL.06-6353-3035
info@osaka-pia.or.jp

●**労務相談** 労務顧問の中尾文彦先生にご相談ください。
12/22(木)、平成29年1/6(金)、1/19(木)
【ストレスチェックについて】【残業時間】【就業規則】等

●**税務相談** 税務顧問の森田昌宏先生にご相談ください。
平成29年1/12(木)、2/9(木)、3/23(木)
【消費税】【税金】等

●**法律相談** 法律顧問の佐古祐二先生にご相談ください。
平成29年1/11(水)、2/8(水)
【著作権】【M&A】等

社員を強くする。現場を強くする。 そして、会社を強くする。

会社にとっての「強さ」とは何でしょう。それは、ぶ厚い壁のような「守りの堅牢さ」ではありません。すべての社員がのびのび自主的に行動でき、「しなやかに攻められる」ということ。XMFが、いままぐもたらすものは「硬直化」からの解放です。企業全体の生き生きとした「変化」であり、その先にある、企業体質の「強化」。勝ち残るための、自由への「進化」です。

「変化」から、「進化」へ。

FUJIFILM WORKFLOW



最新XMFの2大[進化]

- 1 業界最速レンダリング技術、アドビ社の『MercuryRIPアーキテクチャ』を、世界に先駆けて採用しました。
- 2 障害に強い「仮想化技術」を採用し、ノンストップワークフローとしての信頼性を徹底追求しています。

最新XMFの3大[変革]

- 1 ■ 先進の超高速RIP
■ 万全の自動化
- 2 ■ 理想のセンターRIP構成
■ 自在のリモート機能
- 3 ■ 強力な障害対応
■ 高度な検版機能
■ 高精度なCMS

富士フィルム グローバル グラフィック システムズ株式会社

大阪支社 〒541-0056 大阪市中央区久太郎町四丁目1番3号 大阪センタービル 06(4704)8401 ホームページ <http://ffgs.fujifilm.co.jp>

今日もつくってます。 人に、地球に、うれしい紙の未来。

「読む」「書く」「包む」など、紙は毎日の暮らしに欠かせない大切な素材。そして、自然の恵みである「木」を原料とする紙は「使ったら終わり」ではなく、再生が可能な循環型素材です。環境に配慮した“地球にやさしい紙づくり”を基本とする日本製紙は、時代の流れや用途に応じて「よりよい製品」へと紙を進化させています。



東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ 〒101-0062 TEL.03-6665-1111
www.nipponpapergroup.com



Giving Shape to Ideas

デジタル印刷を最大化する、 マルチロールプレス

- 短納期を実現する毎分71枚出力(A4ヨコ)
- 付加価値を高めるインラインフィニッシング
- 安定性に優れた高画質出力
- 受注領域を広げる用紙対応力

*写真はC1070にオプションを装着したものです。

フルカラーデジタル印刷システム

bizhub PRESS C1070/C1070P



コニカミノルタ ジャパン株式会社 PPG営業統括部 関西営業部

〒550-0005 大阪市西区西本町2-3-10 西本町インテスビル
TEL.06-6110-0615 <http://konicaminolta.jp/pr/ocp>

貴社の雇用に関する課題はどんなことですか？

- 労働者派遣法改正
- 優秀な人材の採用
- 女性の活用
- 労働契約法改正
- 障がい者雇用
- 定年再雇用



テンプスタッフ・クロスが 解決のお手伝い をいたします

人材業界のリーディングカンパニー・テンプスタッフが90%、富士ゼロックス10%出資



大阪オフィス / ☎06-4797-6808

大阪市北区梅田2-5-25 ハービス OSAKA オフィスタワー7F
本社/東京 ☎03-3582-2234 (代表) 拠点/新宿・横浜・海老名・小田原・名古屋

おかげさまで、弊社は3年連続で富士ゼロックス株式会社の「プレミアパートナー」の認定を受けました

高品位フルカラーデジタル印刷機



Impremia Series

インプレミアシリーズは、KOMORIブランドの高品位フルカラーデジタル印刷機です。プロフェッショナルプリンティングの世界で求められるハイレベルなニーズに呼応。オフセット印刷に迫る高画質・高精細出力、美しさが変わらない卓越した画像安定性、広範な用紙対応力、そして付加価値を高めるフィニッシャー群を有し、高度な製品技術力と新たなワークフローによるトータルソリューションで、印刷事業における新しい価値を創造し、イノベーションをもたらします。

フルカラーデジタルプリンティングシステム

Impremia C100



Impremia C100

Digital On Demand : The Next Komori Solution

KOMORI CORPORATION
www.komori.com

株式会社 小森コーポレーション

本社 〒130-8666 東京都墨田区吾妻橋 3-11-1 TEL.03-5608-7806



ともに、世界へ彩りを。

「彩り(いろどり)」とは心が豊かで、ゆとりや潤いがあり、喜び、楽しさ、幸せに満ちた世界を表現した言葉。

「ともに、世界へ彩りを。」というコーポレートメッセージにはお客様はもとより、印刷業界に携わる全ての皆様と信頼関係を築き、ともに、彩りのある社会づくりに貢献したいという想いが込められています。

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社は、独自の技術をもとに、様々な印刷機やサービスをグローバルに提供してまいります。



リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社

西日本支社 〒569-1135 大阪府高槻市今城町24-12 TEL 072-685-1171

<http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

www.horizon.co.jp **Horizon**

伝えたい想いを未来へとつなぐ

「綴じられた本」から伝わる、温かみや価値、
「想いを未来へとつなぐ」変わらない最良の方法ではないでしょうか。
デジタル技術を最大限に活かし、このアナログ文化を大切にしたい...



四六判半裁全自動紙折機+横型プレススタッカー
AFC-566FKT+PST-40

大型カラータッチパネルを搭載し、用紙を1枚挟むだけで、全ての設定を数十秒で行います。便利なワイヤレスリモコンを標準装備し、操作パネルから離れている場所でも操作できます。



中綴じ折製本システム
VAC-2000+ST-40+SPF-200A+HP-200A+FC-200A

全自動化されたシステムで、ペラ丁合・中綴じ・パンチ・小口断裁までインライン処理できます。時間4,500冊(仕上がりサイズA5)の高速処理が可能です。

株式会社 **ホリゾン西コンサル**

【本社】
〒601-8206 京都市南区久世大蔵町510
TEL.075(933)3060(代) FAX.075(933)4025

【九州営業所】
〒813-0034 福岡市東区多の津4-12-17
TEL.092(626)8111(代) FAX.092(626)8112

株式会社 **ホリゾン東テック**

【本社】
〒132-8562 東京都江戸川区松江5-10-9
TEL.03(3652)7631(代) FAX.03(3652)8083

【東北営業所】
〒984-0002 仙台市若林区卸町東1-7-31
TEL.022(782)2821(代) FAX.022(782)3068

『品質管理 365日』第6集公開中 短納期・低コスト・デジタル時代の 印刷トラブル対策事例集

—事故はかくすな。正直に報告し、原因を追究せよ—(石川 忠)

PC・スマートフォン・
タブレットでも
ご覧いただけます。

品質管理365日 第6集

検索

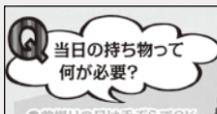
http://www.fujiseihan.co.jp/ebook/qc365days_no6/index.html



輪転印刷のトラブル事例

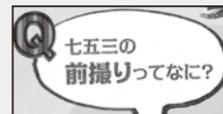
輪転印刷で墨文字のカスレが発生。インキがローラーに転移しなくなる「ツボ上がり」によるものです。冬季にはインキも固くなりがち。機械も冷え切っている休み明けの仕事には、特に注意が必要です。(本書64ページ)

良品



Q 当日の持ち物って
何が必要?

不良品



Q 七五三の
前撮りってなに?

スミ文字にカスレ
(デザイン文字のようにも見える)

本書の送付をご希望の方は、下記までお問い合わせください。

大阪府品質管理推進認定企業
富士精版印刷株式会社

本社 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目4番33号
東京支店 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3丁目12番10号 神田竹尾ビル2階

TEL.(06)6394-1181(代)
TEL.(03)3518-8188



<http://www.fujiseihan.co.jp>

「プリントビズの印刷方式は、バタフライマークを掲載する事が可能な水なし印刷です。絶大なアピールとなります。しかも、いつでも無料で掲載して頂けますので、ぜひご検討ください。」

「うちの環境を大切にしている企業としてアピールしたいので、印刷物には**バタフライマーク**を入れたいんですよ。もちろん、いけますよね?」

「はっ! もちろんです! お任せ下さい!!」

「困った... 困った... ど、どうしよう...」

シラネー!!

「バタフライマーク入れれる外注先? そんなの...」

「バタフライマークとは?」
一般社団法人日本WPAに加盟する、水なし印刷方式導入企業に対して発行される認証マークです。

環境に優しい印刷方式の証

バタフライマークつけれます

常識以上の安心がココにあります。

【安心のインターネットプリンター】

PrintBiz プリントビズ
Powered by **北東工業株式会社**

0120-132-768